



法学部教授

太田達也先生

## 拘禁刑導入後の被害者指向 の司法モデル

太田達也先生（慶應義塾大学法学部・法学研究科教授）、刑事政策、被害者学、アジア法専攻

刑事政策、被害者学、アジア法を専攻領域とする。刑罰制度、犯罪者処遇及び被害者支援に関心があり、特に近年は、仮釈放制度や一部執行猶予といった施設内処遇と社会内処遇の連携による受刑者の社会復帰についての研究を行っている。

最近の著書は、『犯罪被害者への賠償をどう実現するか』刑事司法と損害回復 慶應義塾大学出版会（2024年）

日時：2026年6月27日（土） 14:00～16:30 講演

会場：慶應義塾大学 日吉キャンパス